

令和8年～17年度

# 元気あり! 住んでよし! 誰もが輝くまち つばた

「第6次津幡町総合計画」スタート

問合せ 企画課 ☎ 288-2158

町では、令和8年度から17年度を計画期間とした、第6次となる「津幡町総合計画」を策定しました。

「総合計画」とは、まちづくりの方向を定め、それに向かって取り組んでいくための指針とするものです。

安全・安心で便利に暮らせる生活基盤を整えるとともに、多様な交流・活動の場を創出し、積極的な住民協働によるまちづくりを通して、幅広い世代の方が活躍できる「誰もが自分らしく輝くことができるまち」を目指します。

## まちづくりの視点

### 持続可能なまちづくり

津幡町にあるさまざまな資源や魅力を最大限に引き出しながら、新たな魅力を創出するとともに、それらを支える行財政基盤を確立し、未来につなぐ礎とします。

### つながりを深め広げるまちづくり

時間や場所の制約がないデジタルコミュニケーションの活用や、多世代や多文化が共生する、広域的で多様な人や組織の交流の場を創出します。

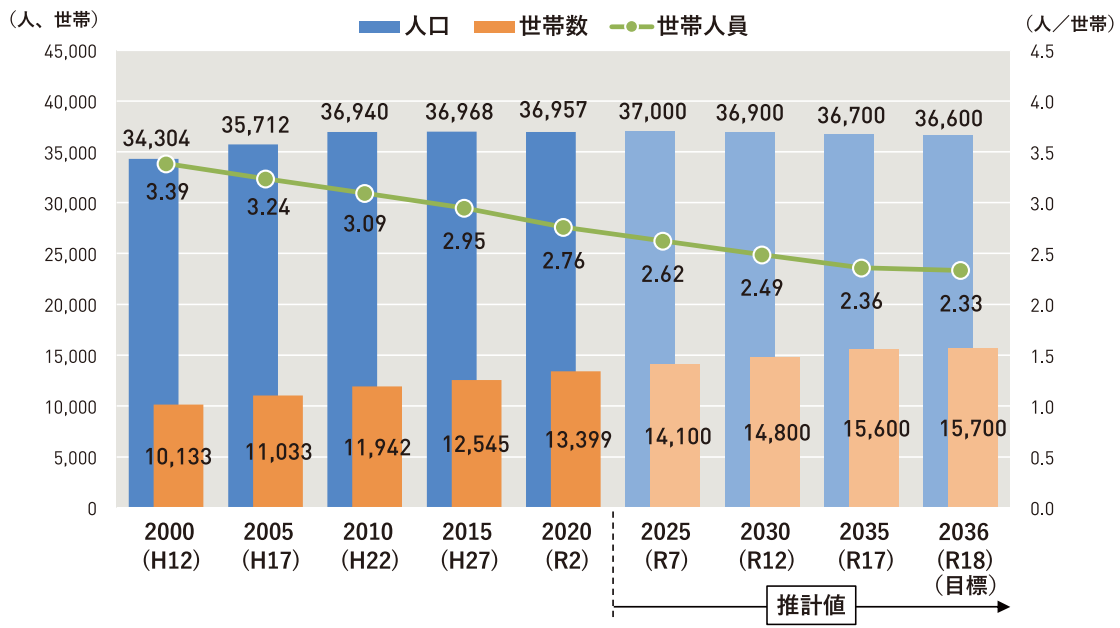
### 住民主体のまちづくり

地域の住民が主体的に参加し、協力し合いながら課題の解決や環境づくりを進めることで、住民の意見やニーズが反映された、より実効性のあるまちづくりの実現を目指します。

全国的な出生率の向上や子育て環境の改善、津幡町の魅力を活用したまちづくりの推進、企業誘致や都市圏からの移住、定住促進策などを踏まえ、令和18年(2036年)の将来人口を36,600人に設定しました。

## 津幡町の将来人口

### ▼人口・世帯数・世帯人員の推計



出典：国勢調査(平成12年～令和2年)、令和7年から令和18年は令和2年の人口をもとに推計したものと

## 5つの基本目標

「元気あり!住んでよし!誰もが輝くまち つばた」  
この目標の実現に向け、5つの基本目標を定めます。

### 基本目標 1

#### 安全・安心で快適に暮らせるまち

- 1 災害に強いまちづくりの推進
- 2 防犯・交通安全対策の充実
- 3 自然環境や生活環境の保全
- 4 住みよい都市基盤づくり

### 基本目標 2

#### 地域の魅力と活力があふれるまち

- 1 豊かな自然や歴史・文化等の活用
- 2 観光・交流の推進
- 3 産業の振興と雇用の創出

### 基本目標 3

#### 生涯にわたっていきいきと過ごせるまち

- 1 安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる環境の充実
- 2 福祉・介護支援の充実
- 3 心と身体の健康づくりの推進

### 基本目標 4

#### 豊かな心を育み自分らしく活躍できるまち

- 1 確かな学力と社会の変化に対応できる人材の育成
- 2 ふるさとへの愛着と豊かで健やかな心身を育む教育の推進
- 3 生涯学習とスポーツ・芸術文化活動の推進
- 4 安全・安心で質の高い教育環境と学び支え合う地域づくりの推進

### 基本目標 5

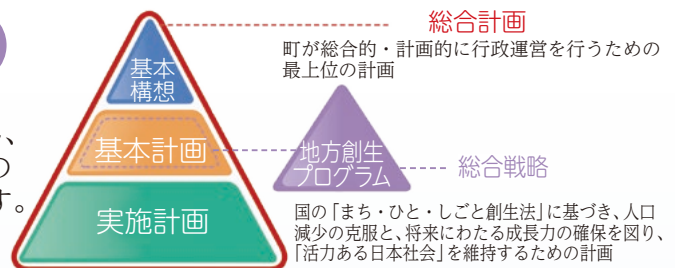
#### つながり支えあい共創するまち

- 1 地域コミュニティの活性化と参画・協働の促進
- 2 多様性が尊重されるまちづくり
- 3 質の高い行政運営の推進



## 津幡町まち・ひと・しごと創生総合戦略 (地方創生プログラム)

総合計画の基本計画を地方創生の視点で再編し、「元気あり!」「住んでよし!」「誰もが輝くまち」の3つのテーマで各種プロジェクトを進めていきます。



### 元気あり!プロジェクト

人々が集い、にぎわいが生まれる仕組みづくりを進めるとともに、地域全体の経済の循環を促進します。

- ① 地域資源が持つ潜在力を磨き上げる
- ② 人と人、地域と地域をつなげる
- ③ 新たな仕事や産業を生み出す

### 住んでよし!プロジェクト

津幡町に住み続けてもらうために、町の魅力や暮らしやすさを高めます。

- ① 生活基盤を整える
- ② 一人ひとりの暮らしを地域で支え合う
- ③ つばたの魅力を伝え愛着を深める
- ④ 地域の課題を解決するため多様な主体が共創する

### 誰もが輝くまち プロジェクト

人財が育つ環境を整備し、幅広い世代の人々のつながりが生まれ、すべての人が自分らしく輝くまちを実現します。

- ① 結婚・出産・子育てを応援する
- ② 未来を切り拓く知恵と力を育てる
- ③ 自分らしい成長や活躍を後押しする

第6次津幡町総合計画は、こちらからご覧いただけます(津幡町ホームページ) ▶

